

「画面デコ」 コンテンツ作成ガイド

ワイド液晶版

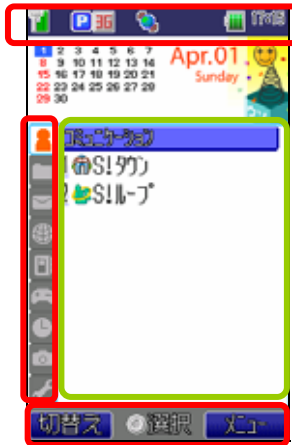
もくじ

もくじ	2
「画面デコ」とは？	3
「画面デコ」を利用するには	5
「画面デコ」のテンプレートについて	6
STEP1 テンプレートをダウンロードする	8
STEP2 自分だけの画面デコデータを作る	9
1 編集する	9
2 各テンプレートの仕様	9
3 編集が終わったら保存する	9
STEP3 拡張子を変更する	10
STEP4 携帯電話ヘデータを入れる	11
STEP5 作成したテンプレートを携帯電話で使う	12
アイコンテンプレートについて	13
1 項目先頭アイコン	15
2 チェックボックスとラジオボタン	16
3 電界アイコン(アンテナ)	17
4 電池アイコン	18
ウィンドウテンプレートについて	19
1 タイトル用アイコン	21
2 ガイド行用アイコン	22
3 ポップアップウィンドウ	23
4 オプションメニューウィンドウ	24
5 お知らせアイコン	26
6 メニューリスト用アイテム - アイコンピクト行背景	27
7 メニューリスト用 - メニューリスト背景	28
8 メニューリスト用 - ソフトキー行背景	29
9 メニューリスト用 - ソフトキー	30
10 メニューリスト用 - CP キー	31
11 選択ダイアログ用ウィンドウ	32
12 ダイアログ用ボタン	33
13 カレンダー用背景	35
14 ダイアログ用上下アイコン	36
15 スクロールバー	37
16 メニューリスト用背景(ワイド表示部分)	39
タブメニューテンプレートについて	40
1 タブメニューアイコン	42
2 タブ用上下アイコン	43
3 タブメニュー用タイトルアイコン	44
4 タブとタブ背景	45

「画面デコ」とは？

●「画面デコ」とは

「画面デコ」を使うと、携帯電話の待受画面のアイコンや、メニュー画面、サブメニュー画面、操作画面それぞれのアイコン、フレーム、背景などを、好きな絵柄にまるごとカスタマイズすることができます。



画面のパーツを切り替えることができます。

メイン画面のデザインを切り替えることができます。



携帯電話本体には、あらかじめ画面デコデータがプリインストールされています。さらに、Web サイトからダウンロードしたり、自分でカスタマイズしたものを設定することができます。

●「画面デコ」を自分で作ることも可能です

「画面デコ」のテンプレートを使って、自分でデザインした「画面デコ」パーツを設定することができます。携帯電話の画面のボタンや数字のデザインを、自分が好きなようにデザインできます。

用意されたビットマップファイルに沿ってデザインし、変換^(*)後、携帯電話本体へ取り込んで設定するだけで、「画面デコ」のパーツとして利用でき、画面をあなたの好きなようにカスタマイズできます。

さっそく、あなたも画面デコで自分だけの画面を作ってみましょう。

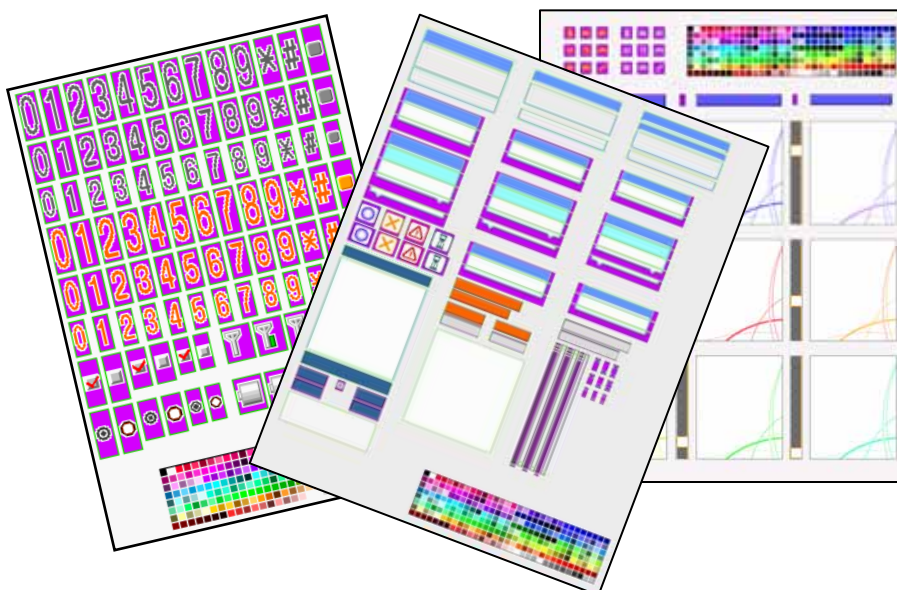
(*) 配布 bmp ファイルを専用形式に変換して保存するには、別途 Adobe 社「Photoshop」などのソフトが必要になる場合があります。

「画面デコ」を利用して、アイコンや画面背景を自分だけのデザインに切り替えて例を紹介します。



●テンプレートを使って自分だけのパーツを作きましょう

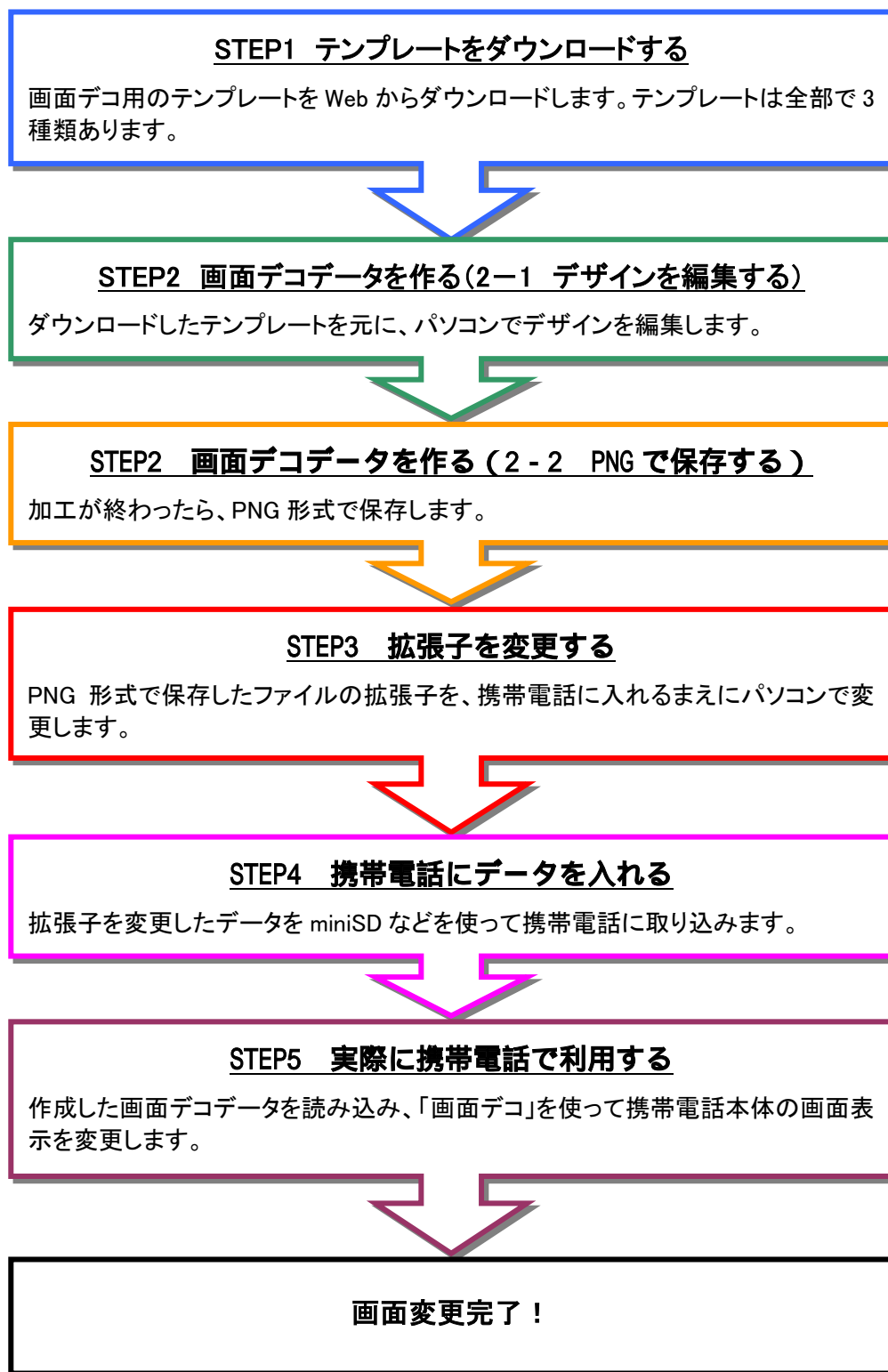
これ以降、ダウンロードしたサンプルテンプレートを使って、自分だけの画面デコパーツを作り、携帯電話で使う操作を紹介します。



サンプルテンプレート

「画面デコ」を利用するには


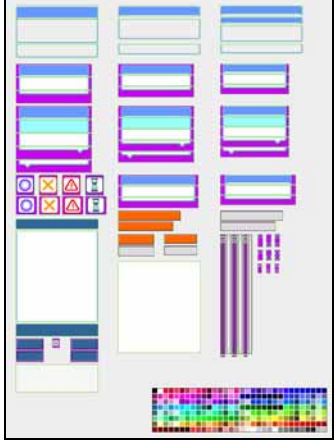
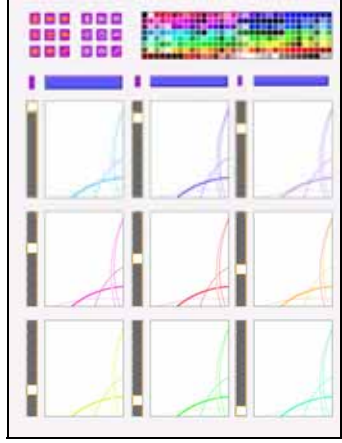
サンプルテンプレートから自分だけの画面デコパーツを作り、携帯電話本体へデータを入れて「画面デコ」で利用する作成の流れを説明します。



「画面デコ」のテンプレートについて

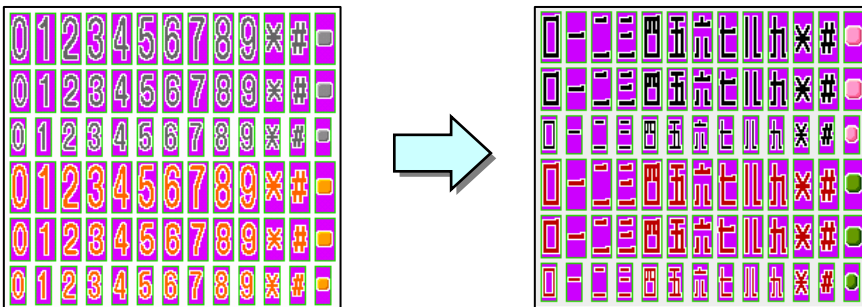
ダウンロードできるテンプレートの種類には、次の3種類があります。

変更したいテンプレートのみを作って変更したり、すべてのテンプレートを作って変更したりなど、楽しみ方はいろいろです。

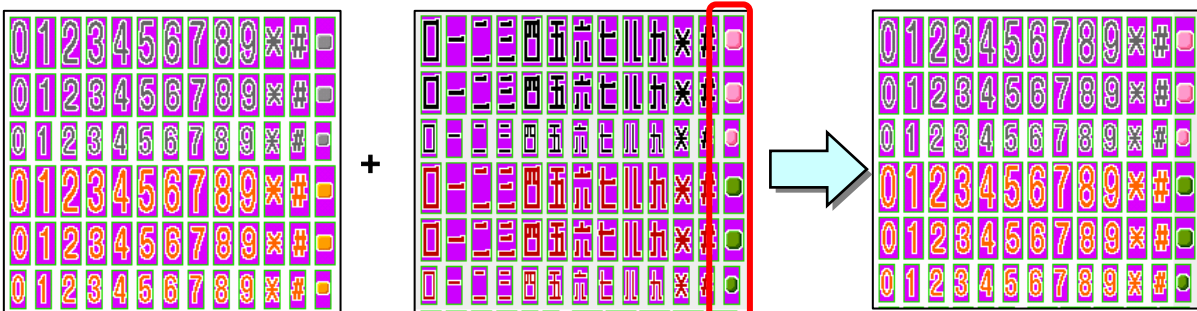
	アイコンテンプレート	ウィンドウテンプレート	タブメニューテンプレート
			
サイズ	縦 360 × 横 240 ドット	縦 1280 × 横 960 ドット	縦 1200 × 横 900 ドット
形式	画面デコ用 256 色パレット 8 ビット PNG ファイル	画面デコ用 256 色パレット 8 ビット PNG ファイル	画面デコ用 256 色パレット 8 ビット PNG ファイル
拡張子	.tsb1	.tsbw1	.tsbt1

これらのサンプルテンプレートを使って、新しい画面デコデータを作ります。例えば、次のような作り方ができます。

★テンプレートをベースに自分でパーツをデザインする



★別のテンプレートから気に入ったアイコンなどをコピーする

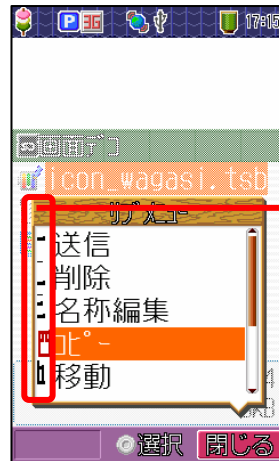
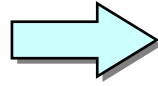
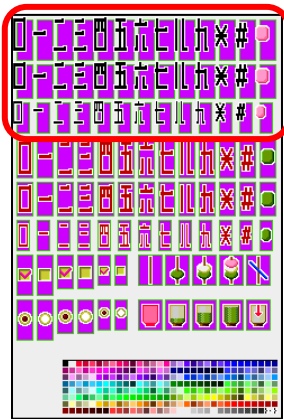


ベースとなるテンプレート

別のテンプレートの一部をコピー

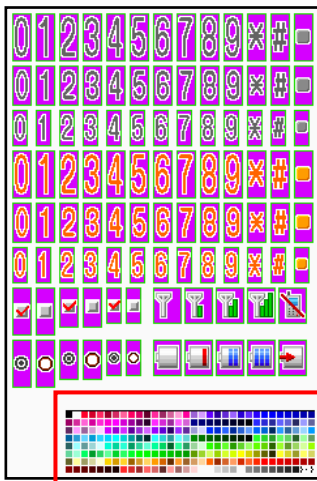
●テンプレートを使用する際の注意事項

○テンプレートのそれぞれのパーツ部分の大きさを超えるようなイラストやイメージを作成した場合、正しく表示されません。



携帯電話に表示させると、パーツ部分の大きさを超えた箇所が切れて表示されます。

○色は、画面デコ用 256 色パレットの色をご使用ください。画面デコ用 256 色パレット以外の色をご使用になった場合、携帯電話本体で画像を開くことができません。画面デコ用 256 色パレットのパレットは、各テンプレート内にあります。

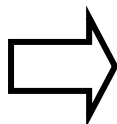


画面デコ用 256 色パレットのパレットです。256 色の中の 1 色は、透明色として使われます。この色を使用した部分は携帯電話上では透明で表示されるデータになります。

○アイコンや背景などに使うイラスト等の素材は、事前に準備しておきましょう。写真画像などをご使用になる場合、画面デコ用 256 色パレットに合わせて減色する必要があるため、きれいに表示されない場合があります。



<写真素材>



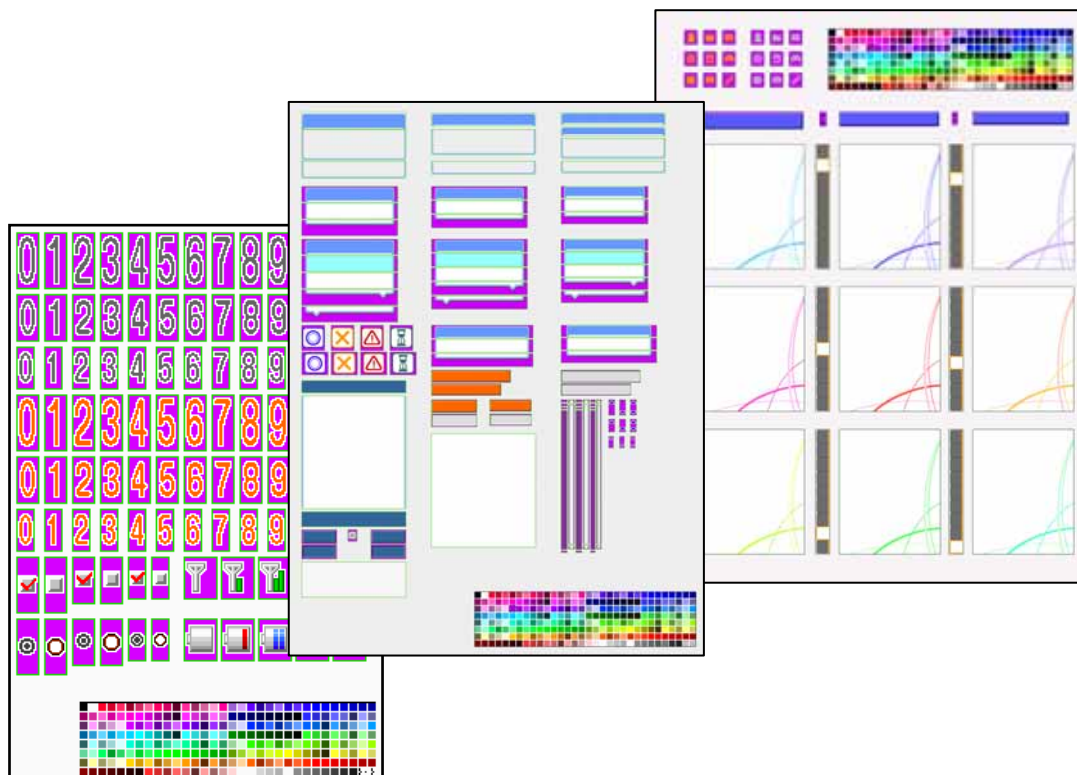
<写真素材を 256 色に置き換えた場合>

STEP1 テンプレートをダウンロードする

「画面デコ」で使うテンプレートを作る際は、まずベースとなるサンプルテンプレートを Web サイトからダウンロードします。

東芝の Web サイトでテンプレートを選択してダウンロードしてください。

この作成ガイドでは、次のサンプルテンプレートを使って、新しい画面デコデータを作る操作を紹介します。



STEP2 自分だけの画面デコデータを作る

ダウンロードしたサンプルテンプレートを使って、自分だけの画面デコデータを作ります。

1 編集する

サンプルテンプレートはビットマップデータ(bmp)で提供されます。このビットマップデータを画像加工・編集ソフトで開き、編集を行います。



「画面デコ」で使用するテンプレートは、画面デコ用 256 色パレットの色だけを使うことができます。各テンプレートに「カラーパレット」が付いているので、「スポイトツール」などをつかって、このカラーパレットから色を吸い取って書き込んでください。

「Adobe® Photoshop」をお使いの場合は、画面デコ用 256 色パレット以外の色を正しい色に変換するプラグインを利用することができます。プラグインを利用すると、Photoshop で使用するカラーパレットが、画面デコ用 256 色パレットに置き換わるため、画像の作成が簡単になります。カラーパレットの取り込みは、モードをインデックスカラーに変更し、カラーパレットの読み込みで「ToshibaGamendeko.act」ファイルを選んでください。

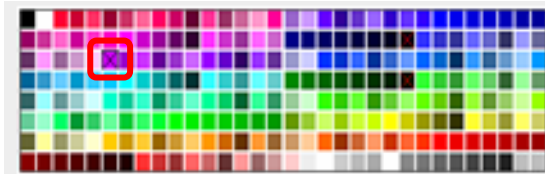
カラーパレット

作成するときの注意点

色は、画面デコ用 256 色パレットをご使用ください。画面デコ用 256 色パレット以外の色をご使用になった場合、携帯電話本体で画面デコ用のデータとして設定できません。

256 色のうちの 1 色は、透明色として使われます。この色を使用した部分は、携帯電話の画面上では透明で表示されます。

(色番号「R:G:B#cc00FF」。カラーパレットの上から 3 行目、左から 6 列目の色。)



2 各テンプレートの仕様

「画面デコ」テンプレート仕様で詳細を説明します。

テンプレートの各パーツが、携帯電話表示箇所のどの部分にあたるのか、よく確認してください。

3 編集が終わったら保存する

画像編集ソフトで編集・加工が終わったら、データを 8 ビットの「PNG」形式のファイルに保存します。保存の際、画像サイズの変更や透過の設定はしないでください。

オプションとして「インターレース」の指定をする場合は、「なし」に設定します。

「¥(バックslash)」「/」「:」「;」「*」「?」「”」「<」「>」「|」「」は、ファイル名に使用できません。

また、ファイル名は 32 文字以内で設定してください。

STEP3 拡張子を変更する

PNG 形式で保存したテンプレートデータを、「画面デコ」用のテンプレートデータとして使うためにファイル名の拡張子を変更します。

	アイコンテンプレート	ウィンドウテンプレート	タブメニューテンプレート
拡張子	.tsbi1	.tsbw1	.tsbt1

ポイント!!

パソコンで拡張子が表示されない場合

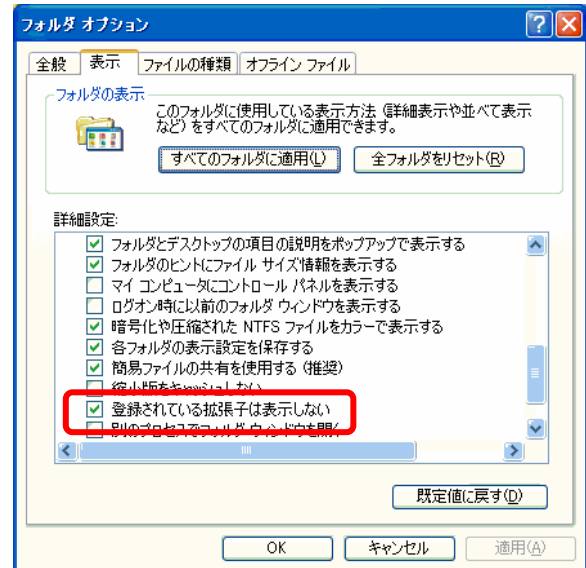
パソコンの設定によっては、ファイルの拡張子が表示されない場合があります。このようなときには、次の手順で設定を変更し、拡張子を表示させましょう。

例) Windows XP の場合

- ① エクスプローラの [ツール] メニュー → [フォルダオプション] を選択する
- ② 表示された「フォルダオプション」画面で、「登録されている拡張子は表示しない」のチェックを外し、[OK] ボタンをクリックする

これで、パソコンで、ファイルの拡張子を表示することができます。

※お使いの Windows のバージョンによっては、操作が異なる場合があります。



STEP4 携帯電話へデータを入れる

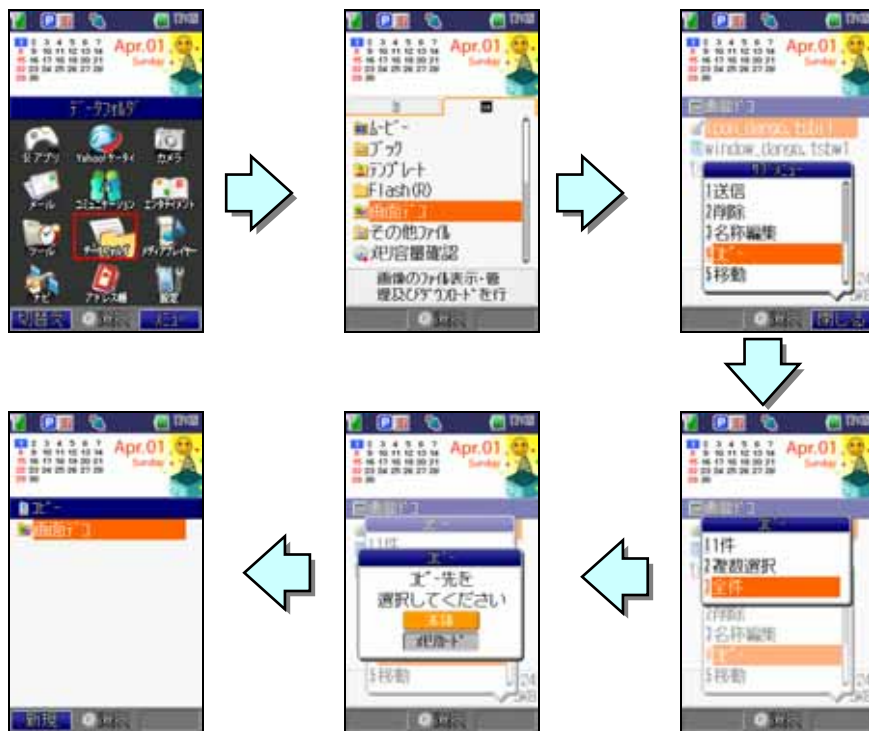
拡張子を変更した画面デコデータを携帯電話の「画面デコ」フォルダへ保存します。

ここでは携帯電話へデータを入れる方法として、miniSD を使う場合を例に説明します。次の手順で操作してください。

ポイント!!

作成した画面デコデータを設定するには、必ず携帯電話本体の「画面デコ」フォルダに保存してください。MiniSD の「画面デコ」フォルダから設定できません。

- ① 携帯電話でフォーマットした miniSD を用意する
miniSD のフォーマットの操作については、携帯電話本体の説明書を参照してください。
- ② miniSD の次のフォルダに、画面デコデータを保存する
「¥PRIVATE¥MYFOLDER¥TS_Folder¥Gamendeko」
- ③ 携帯電話本体に miniSD をセットする
miniSD の携帯電話へのセットについては、携帯電話本体の説明書を参照してください。
- ④ 携帯電話で「待受画面」→[データフォルダ]を選択する
- ⑤ [miniSD]タブを選択し、[画面デコ]を選択する
画面に作成した画面デコデータが表示されます。
- ⑥ [メニュー]をクリックし、[コピー]または[移動]を選択する
- ⑦ [1 件]もしくは[複数選択]、「全件」のいずれかを選択する
複数選択の場合は、データフォルダの画面でコピーや移動するデータを選択する
- ⑧ コピー先に「本体」を選択する
- ⑨ コピー先に「画面デコ」を選択する
- ⑩ これでコピーができました。



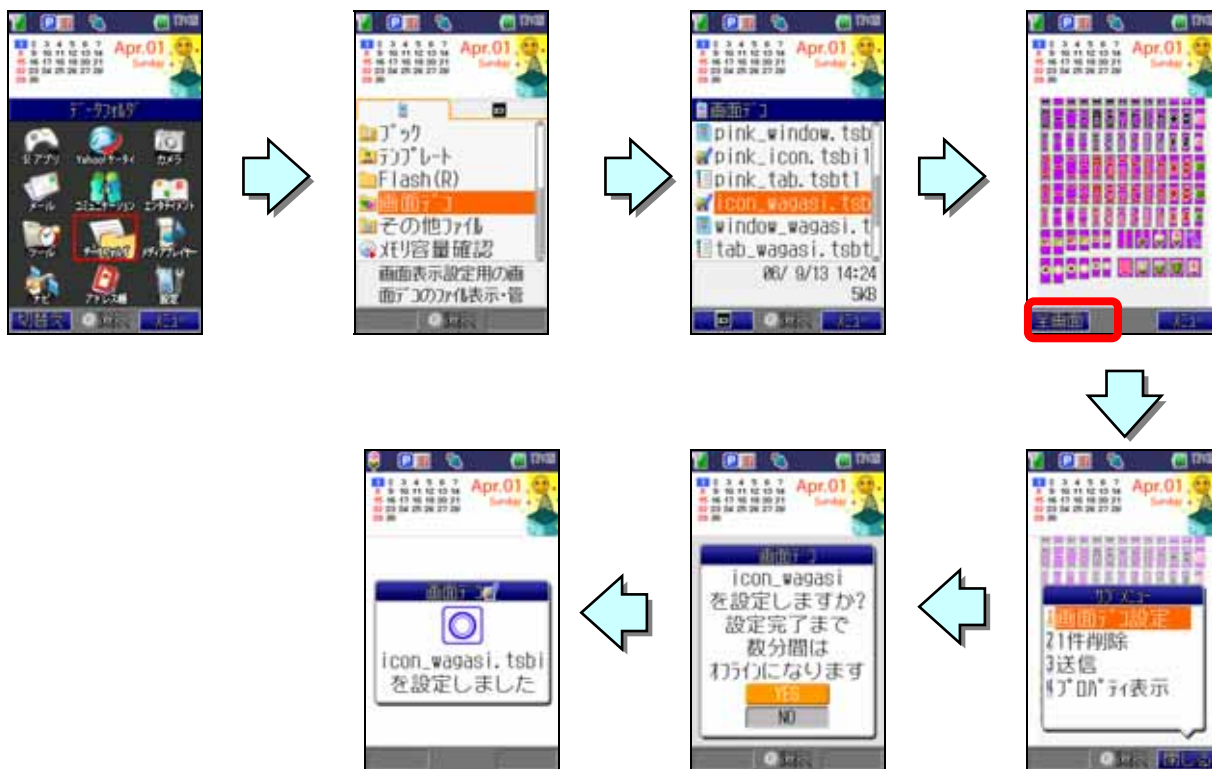
STEP5 作成したテンプレートを携帯電話で使う

作成したテンプレートが携帯電話に保存されました。これで「画面デコ」機能用のデータとして、作成したパーツなどを利用することができます。

携帯電話本体での「画面デコ」の操作説明については、携帯電話本体の説明書を参照してください。

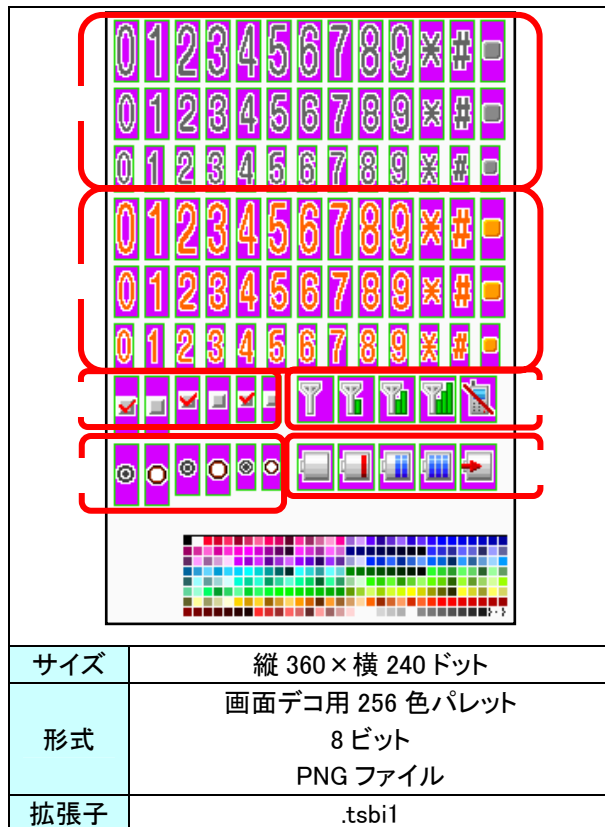
ここでは、携帯電話に表示されている「数字アイコン」を、作成したテンプレートの画像に切り替えて表示する操作を紹介します。

- ① 携帯電話で「待受画面」→[データフォルダ]→携帯本体[画面デコ]を選択する
携帯本体に保存されているテンプレートの一覧が表示されます。
- ② 変更するテンプレートを選び、[選択]を押す
画面にテンプレートの内容が表示されます。
- ③ 「メニュー」を押す
- ④ 「画面デコ設定」を選び、[選択]を押す
選択したテンプレートの内容に、表示が切り替わることを確認する画面が表示されます。
- ⑤ [YES]を選択する
これで表示が切り替わります。



アイコンテンプレートについて

アイコンテンプレートは、次のような構成になっています。



① **項目先頭アイコン(非選択状態)**

メニューリストの表示時に各項目の先頭につくアイコン(非選択状態)です。上から文字サイズ大・中・小のイメージです。

② **項目先頭アイコン(選択状態)**

メニューリストの表示時に各項目の先頭につくアイコン(選択状態)です。上から文字サイズ大・中・小のイメージです。

③ **複数選択アイコン(チェックボックス)**

データの選択時に各項目の先頭に表示されるチェックボックスアイコンです。左から文字サイズ大・中・小のイメージ(選択状態/非選択状態の順)です。

④ **単一選択アイコン(ラジオボタン)**

データの選択時に各項目の先頭に表示されるラジオボタンアイコンです。左から文字サイズ大・中・小のイメージ(選択状態/非選択状態の順)です。

⑤ **電界アイコン(アンテナ)**

本体の電波受信の強弱を表すアイコンです。

⑥ **電池アイコン**

本体の電池残量を表すアイコンです。

ポイント!!

「アイコンテンプレート」のパーツは、ウィンドウテンプレートやタブテンプレートの上におかれます。ウィンドウテンプレートやタブテンプレートとの色合いを配慮して画像を作りましょう。

2 チェックボックスとラジオボタン

チェックボックス(複数選択アイコン)とラジオボタン(単一選択アイコン)は、壁紙設定や複数件のデータコピーなどのときに表示される、データの「選択」時に表示されるアイコンです。

文字のサイズ別(大・中・小さめ)に項目選択時と項目非選択時の2種類のアイコンがあります。アイコンの表示イメージは、次のとおりです。

■デフォルトテンプレート

■変更後テンプレート(例)



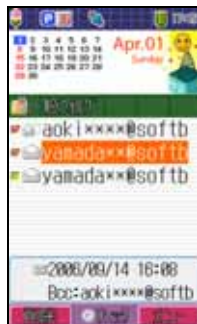
文字サイズ	複数選択アイコン	単一選択アイコン
イメージ	 「大」用「中」用「小」用	 「大」用「中」用「小」用
大	縦 35 × 横 13 ドット	縦 35 × 横 13 ドット
中	縦 29 × 横 13 ドット	縦 29 × 横 13 ドット
小さめ	縦 26 × 横 10 ドット	縦 26 × 横 10 ドット

文字サイズ別の画像の大きさは、次のイメージになります。

文字サイズ「大」



文字サイズ「中」



文字サイズ「小さめ」



3 電界アイコン(アンテナ)

本体の電波受信の強弱を表すアンテナアイコンです。
電波の強弱(4段階)とオフラインモード時の5種類のアイコンがあります。

アイコンの表示イメージは、次のとおりです。

ポイント!!

「圏外」アイコンのデザインは変更できません。

■デフォルトテンプレート



■変更後テンプレート



文字サイズ	アイコン
イメージ	<p>レベル1 (最弱) レベル2 (弱) レベル3 (並) レベル4 (満) オフラインモード</p>
	縦 26 × 横 20 ドット

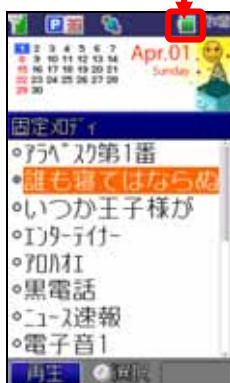
アンテナアイコンは、文字サイズの大きさによるイメージサイズの変更はありません。

4 電池アイコン

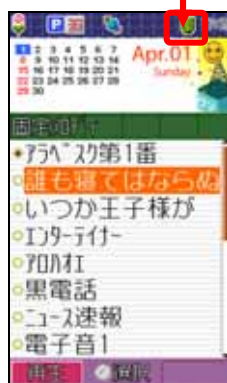
本体の電池残量を表すアイコンです。
電池残量(4段階)と充電時の5種類のアイコンがあります。

アイコンの表示イメージは、次のとおりです。

■デフォルトテンプレート



■変更後テンプレート

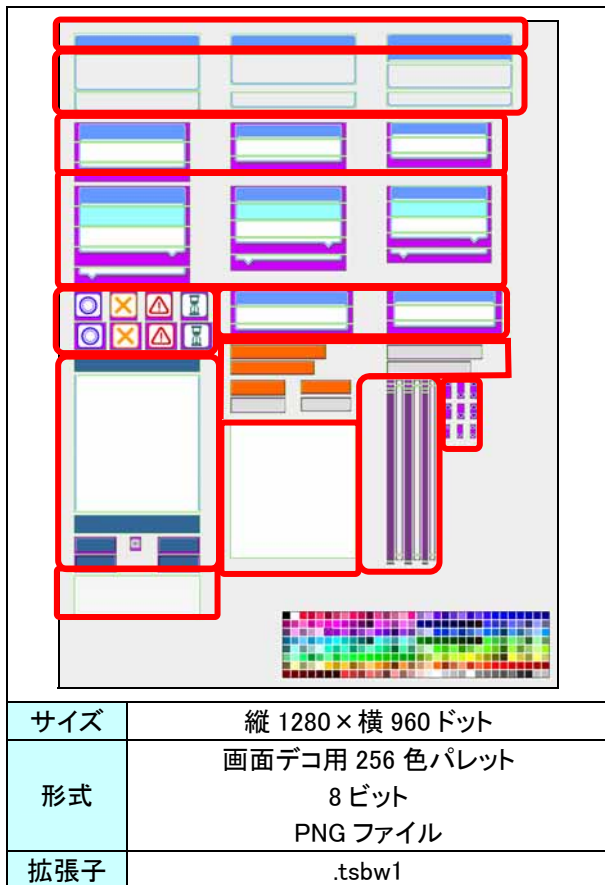


文字サイズ	アイコン
イメージ	<p>レベル1(充電必要) レベル2(残りわずか) レベル3(中) レベル4(十分) 充電中</p>
	縦 26 × 横 20 ドット

電池アイコンは、文字サイズの大きさによるイメージサイズの変更はありません。

ウィンドウテンプレートについて

ウィンドウテンプレートは、次のような構成になっています。



① **タイトル用アイコン**

メニューリスト表示時のタイトルが表示されるアイコンです。本体の文字サイズにより 4 種類のサイズがあります。

② **ガイド行アイコン**

メニューリストで項目を選択時に、その項目の概略説明が表示されるアイコンです。本体の文字サイズ別に 1 行用と複数行用があります。

③ **ポップアップウィンドウ**

項目選択時にポップアップ表示されるウィンドウの部品です。本体の文字サイズにより 3 種類のサイズがあります。

④ **オプションメニューウィンドウ**

サブメニュー表示時に使用されるウィンドウの部品です。本体の文字サイズにより 3 種類のサイズがあります。

⑤ **お知らせアイコン**

お知らせポップアップの表示時に使用されるアイコンです。本体の文字サイズにより 2 種類のサイズがあります。

⑥ **メニューリスト用各アイテム**

メニューリスト表示時に使用されるアイコンです。

⑦ **選択ダイアログ用ウィンドウ**

選択ダイアログ表示時に使用されるウィンドウの部品です。本体の文字サイズにより 2 種類のサイズがあります。

⑧ **ダイアログ用ボタン**

選択ダイアログ表示時に使用されるボタンアイコンです。本体の文字サイズにより 2 種類のサイズがあります。

⑨ **カレンダー用背景**

カレンダー画像の背景です。

⑩ **ダイアログ用上下アイコン**

ポップアップが 1 画面で表示されないときに使用します。本体の文字サイズにより、3 種類のサイズがあります。

⑪ **スクロールバー**

ポップアップやメニューリスト画面で 1 画面に表示項目が収まらない場合に使用します。本体の文字サイズにより、3 種類のサイズがあります。

⑫ **メニューリスト用背景(ワイド表示部分)**

メニューリスト(ワイド表示)用の背景部品です。

ポイント!!

「ウィンドウテンプレート」の携帯電話画面の背景画面やウィンドウ画面を構成するパーツです。このパーツの上には、文字やアイコンがのりません。文字は携帯電話側で色を決めて表示しますので、パーツとなるウィンドウの背景色を、この文字と同じ色にしないようにしてください。
※同じ色にすると、文字と背景色が同じになって、文字が読めなくなります。

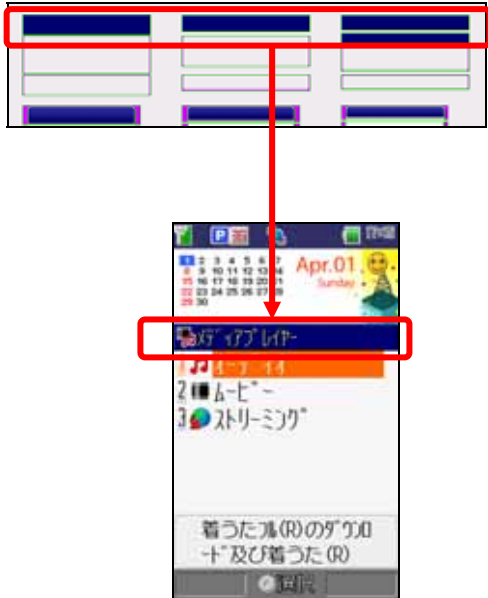


失敗例

1 タイトル用アイコン

メニューリスト表示時のタイトルが表示されるアイコンです。
 本体の文字サイズ(大/中/小さめ)に対応するために、3種類のサイズの画像を使用します。
 タイトル用アイコンの表示イメージは、次のとおりです。

■デフォルトテンプレート



■変更後テンプレート



文字サイズ	アイコン			
イメージ				1
	文字サイズ(大)用	文字サイズ(中)用	文字サイズ(小さめ)用	
大	縦 37×横 240ドット			
中	縦 29×横 240ドット			
小さめ	縦 26×横 240ドット			

本画像は使用しません。

文字サイズ別の画像の大きさは、次のイメージになります。

文字サイズ「大」



文字サイズ「中」



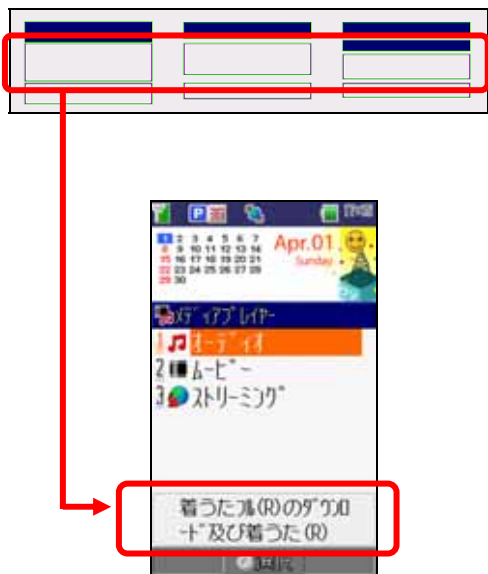
文字サイズ「小さめ」



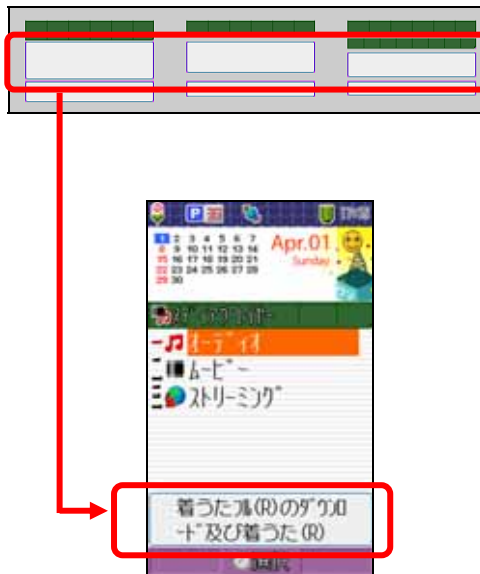
2 ガイド行用アイコン

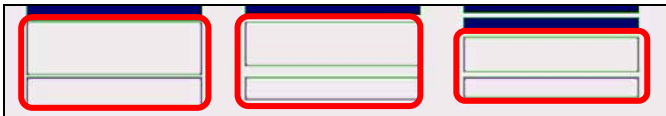
メニューリストで項目を選択時に、その項目の概略を説明する文章が表示されるアイコンです。本体の文字サイズ(大/中/小)に対応するために、3種類のサイズの画像を使用します。また、それぞれ1行用と複数行用の2種類があります。ガイド行用アイコンの表示イメージは、次のとおりです。

■デフォルトテンプレート



■変更後テンプレート



文字サイズ	アイコン
イメージ	 上: 文字サイズ(大)複数行用 上: 文字サイズ(中)複数行用 上: 文字サイズ(小)複数行用 下: 文字サイズ(大)1行用 下: 文字サイズ(中)1行用 下: 文字サイズ(小)1行用
大	(複数行用)縦 69×横 240ドット / (1行用)縦 38×横 240ドット
中	(複数行用)縦 57×横 240ドット / (1行用)縦 29×横 240ドット
小	(複数行用)縦 45×横 240ドット / (1行用)縦 26×横 240ドット

文字サイズ別の画像の大きさは、次のイメージになります。

文字サイズ「大」



文字サイズ「中」



文字サイズ「小」



ポイント!!

このパーツには黒文字または白文字がのります。背景色を、この文字と同じ色にしないようにしてください。

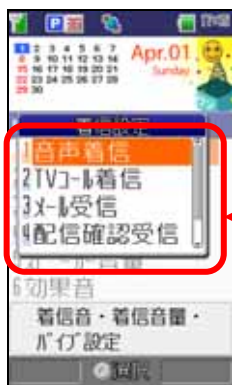
3 ポップアップウィンドウ

項目選択時にポップアップ表示されるウィンドウの部品です。本体の文字サイズ(大/中/小さめ)に対応するために、3種類のサイズの画像を使用します。

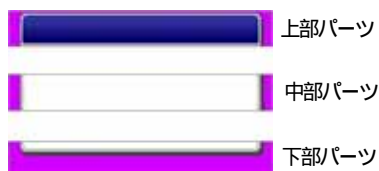
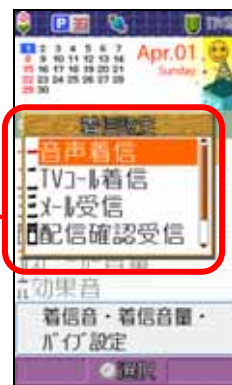
ポップアップウィンドウの表示イメージは、次のとおりです。

各サイズの画像とも、それぞれ上部/中部/下部のパーツを用意します。中部パーツは必要回数繰り返して、ウィンドウが構成されます。

デフォルトテンプレート



変更後テンプレート



文字サイズ	アイコン
イメージ	 文字サイズ(大) 文字サイズ(中) 文字サイズ(小さめ)
大	(1行用) 縦 35×横 221ドット
中	(1行用) 縦 29×横 221ドット
小さめ	(1行用) 縦 26×横 200ドット

文字サイズ別の画像の大きさは、次のイメージになります。

文字サイズ「大」



文字サイズ「中」



文字サイズ「小さめ」



4 オプションメニューウィンドウ

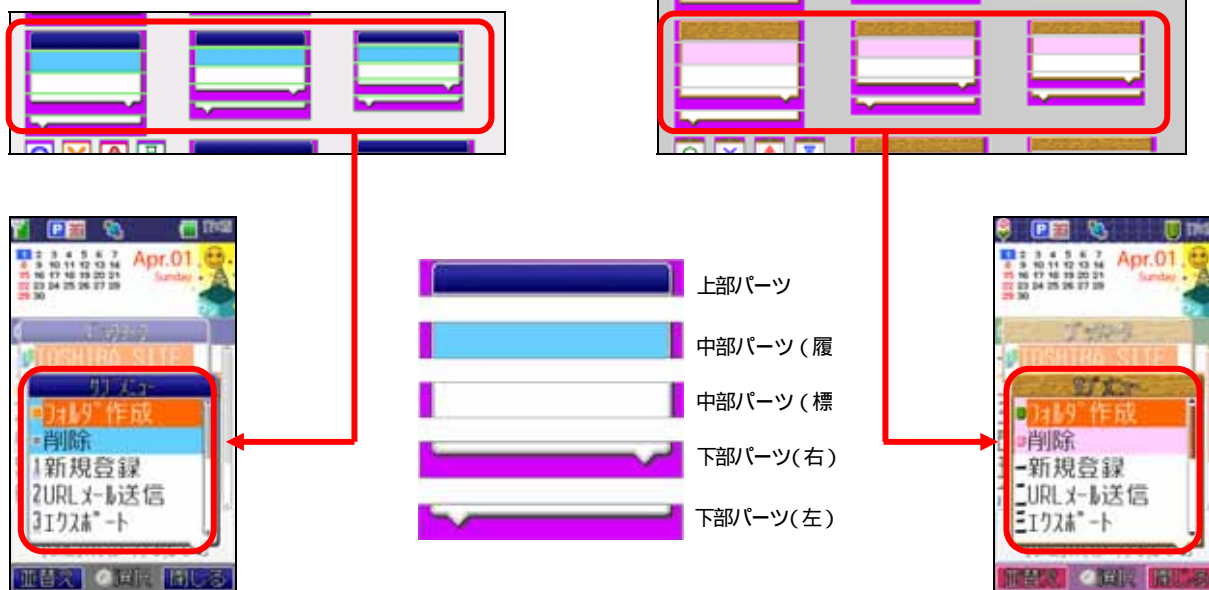
サブメニュー(オプションメニュー)表示時に使用されるウィンドウの部品です。本体の文字サイズ(大/中/小さめ)に対応するために、3種類のサイズの画像を使用します。

オプションメニューウィンドウの表示イメージは、次のとおりです。

各サイズの画像とも、それぞれ上部/中部(履歴)/中部(標準)/下部(右)/下部(左)のパーツを用意します。中部パーツの「履歴」は、「サブメニュー履歴」の表示を ON にしたときに表示されます。また、下部パーツは、オプションメニューの呼び出し方向によって左右が選択され、使用されます。

■デフォルトテンプレート

■変更後テンプレート



文字サイズ	アイコン		
イメージ			
	文字サイズ(大)	文字サイズ(中)	文字サイズ(小さめ)
大	縦 35×横 221ドット		
中	縦 29×横 221ドット		
小さめ	縦 26×横 200ドット		

文字サイズ別の画像の大きさは、次のイメージになります。

文字サイズ「大」



文字サイズ「中」



文字サイズ「小さめ」



ポイント!!

上部パーツには「白抜き文字」がのります。上部パーツの色(背景色)を、白っぽい色にすると、文字が見えにくくなる場合があります。文字の色が見やすいように色を考慮しましょう。また、それ以外のパーツには黒文字または白文字がのります。各パーツの色(背景色)を、この文字と同じ色にしないようにしてください。

5 お知らせアイコン

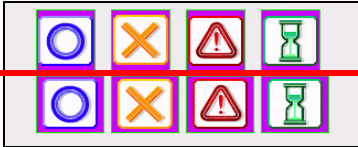

お知らせポップアップの表示時に使用されるアイコンです。アイコンは「OK」「NG」「警告」「WAIT」の4種類あります。本体の文字サイズ(大・中、小さめ)に対応するために、2種類のサイズの画像を使用します。

■デフォルトテンプレート



■変更後テンプレート



文字サイズ	アイコン
イメージ	文字サイズ「大」「中」用 
	文字サイズ「小さめ」用 
	OK NG 警告 WAIT
大/中	縦 58 × 横 52 ドット
小さめ	縦 52 × 横 60 ドット

文字サイズ別の画像の大きさは、次のイメージになります。

文字サイズ「大」「中」



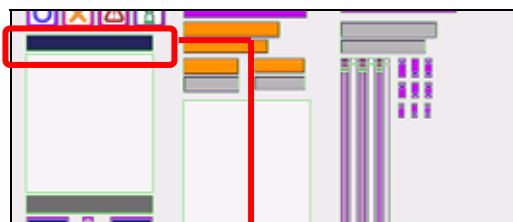
文字サイズ「小さめ」



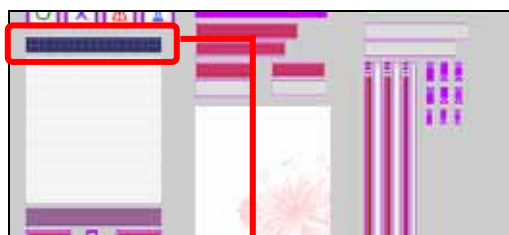
6 メニューリスト用アイテム – アイコンピクト行背景


メニューリスト表示時に使用されるアイコンのうち、アンテナアイコンや電池アイコンが表示される行の背景です。

■デフォルトテンプレート



■変更後テンプレート

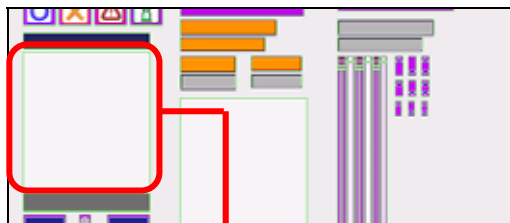


文字サイズ	アイコン
イメージ	
すべて	縦 27 × 横 240 ドット

7 メニューリスト用 - メニューリスト背景

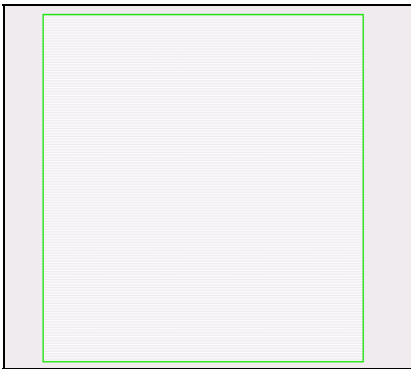
メニューリスト表示時に使用されるアイコンのうち、メニューリストが表示される部分の背景です。

■デフォルトテンプレート



■変更後テンプレート



文字サイズ	アイコン
イメージ	
すべて	縦 261 × 横 240 ドット

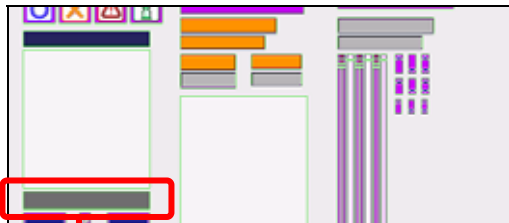
ポイント!!

メニューリストには黒文字または白文字がのります。リストの背景色は、この文字と同じ色にしないようにしてください。

8 メニューリスト用 - ソフトキー行背景

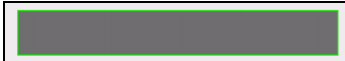
メニューリスト表示時に使用されるアイコンのうち、画面下部にあるソフトキーが表示される部分の背景です。

■デフォルトテンプレート



■変更後テンプレート



文字サイズ	アイコン
イメージ	
すべて	縦 32×横 240ドット

ポイント!!

このアイコンの中央には、「白抜き文字」がのります。白っぽい色にすると、文字が見えにくくなる場合があります。文字の色が見やすいように色を考慮しましょう。

9 メニューリスト用 - ソフトキー

メニューリスト表示時に使用されるアイコンのうち、ソフトキーの部品です。ソフトキーには「左ソフトキー」「右ソフトキー」があり、それぞれ「選択可能状態」「選択不可状態」の2種類の画像を使用します。が表示される部分の背景です。

■デフォルトテンプレート

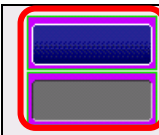
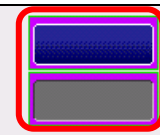


選択可能状態

選択不可状態

■変更後テンプレート



文字サイズ	アイコン	
イメージ		
	左ソフトキー 上部が選択可能状況、下部が選択不可状況です。	右ソフトキー 上部が選択可能状況、下部が選択不可状況です。
すべて	(左右／選択可能状態／選択不可状態共通)縦 32×横 80ドット	

ポイント!!

左ソフトキーの選択可能状況アイコンには「白抜き文字」がのります。パーツの色(背景色)を、白っぽい色にすると、文字が見えにくくなる場合があります。文字の色が見やすいように色を考慮しましょう。また、中部パーツには黒文字または白文字がのります。中部パーツの色(背景色)を、この文字と同じ色にしないようにしてください。

10 メニューリスト用 - CP キー

メニューリスト表示時に使用されるアイコンのうち、センターキーの部品です。センターキーが使用可能な場合に表示されるアイコンです。

■デフォルトテンプレート



■変更後テンプレート



文字サイズ	アイコン
イメージ	
すべて	(左右／選択可能状態／選択不可状態共通)縦 32×横 80ドット

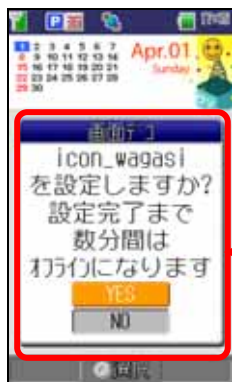
11 選択ダイアログ用ウィンドウ

選択ダイアログ表示時に使用されるウィンドウの部品です。本体の文字サイズ(「大／中」／「小さめ」)に対応するために、2種類のサイズの画像を使用します。

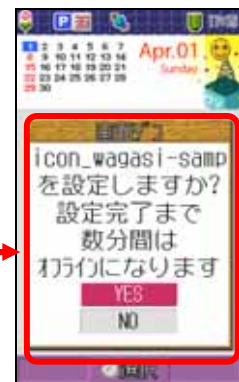
選択ダイアログ用ウィンドウの表示イメージは、次のとおりです。

各サイズの画像とも、それぞれ上部／中部／下部のパーツを用意します。中部パーツは必要回数繰り返して、ウィンドウが構成されます。

■ デフォルトテンプレート



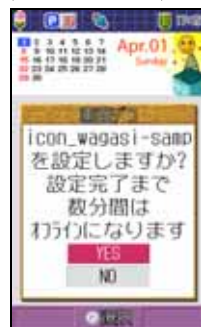
■ 変更後テンプレート



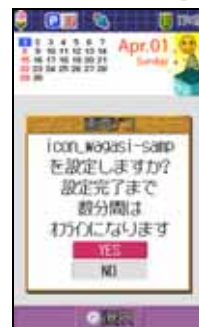
文字サイズ	アイコン
イメージ	
大／中	文字サイズ(大/中) 縦 29 × 横 234 ドット
小さめ	文字サイズ(小さめ) 縦 26 × 横 220 ドット

文字サイズ別の画像の大きさは、次のイメージになります。

文字サイズ「大／中」



文字サイズ「小さめ」



ポイント!!

上部パーツには「白文字」、中部パーツには黒文字がのります。各パーツの色(背景色)を、この文字と同じ色にしないようにしてください。

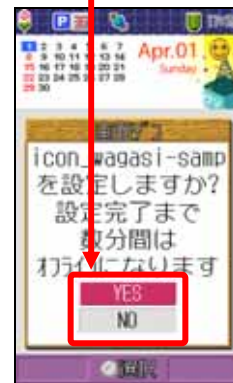
12 ダイアログ用ボタン

選択ダイアログ表示時に使用されるウィンドウの部品です。ダイアログ用ボタンは「ダイアログボタン(長)」「ダイアログボタン(短)」に、それぞれに「選択状態」と「選択不可状態」があります。さらに本体の文字サイズ(「大/中」/「小さい」)に対応するために、2種類のサイズの画像を使用します。選択ダイアログ用ウィンドウの表示イメージは、次のとおりです。

■デフォルトテンプレート



■変更後テンプレート



文字サイズ	アイコン	
イメージ	<p>ダイアログボタン(短) フォントサイズ「大/中」用 選択可能状態 / 選択不可状態</p> <p>ダイアログボタン(短) フォントサイズ「小さい」用 選択可能状態 / 選択不可状態</p> <p>ダイアログボタン(長) フォントサイズ「大/中」用 選択可能状態 / 選択不可状態</p> <p>ダイアログボタン(長) フォントサイズ「小さい」用 選択可能状態 / 選択不可状態</p>	
大/中	ダイアログ用ボタン(長) 選択可能 / 不可状態 共通 ダイアログ用ボタン(短) 選択可能 / 不可状態 共通	縦 29 × 横 182 ドット 縦 26 × 横 160 ドット
小さい	ダイアログ用ボタン(長) 選択可能 / 不可状態 共通 ダイアログ用ボタン(短) 選択可能 / 不可状態 共通	縦 29 × 横 104 ドット 縦 26 × 横 95 ドット

文字サイズ別の画像の大きさは、次のイメージになります。



ポイント!!

「選択可能状態」のボパーツには白文字、「選択不可能状態」のパーツには黒文字がのります。各パーツの色を、この文字と同じ色にしないようにしてください。

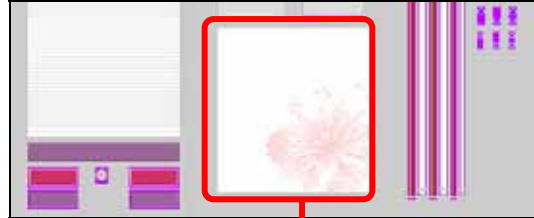
13 カレンダー用背景

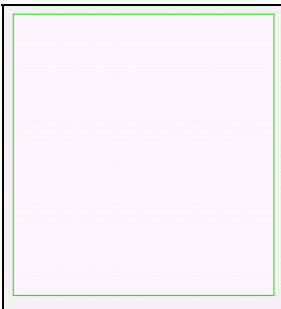
カレンダー画面の背景です。
 カレンダー画面の表示イメージは、次のとおりです。

■デフォルトテンプレート



■変更後テンプレート



文字サイズ	アイコン
イメージ	
共通	縦 261 × 横 240 ドット

ポイント!!

このパーツの上に、カレンダーが表示されます。シンプルなデザインのほうが本体設定時に内容が見やすくなります。逆に写真などの画像を設定すると、文字が見えにくくなる場合があります。

14 ダイアログ用上下アイコン

ポップアップが一画面で表示されないときに使用するアイコンです。開いているページの位置によって、「上端」「中間」「下端」の3種類のアイコンがあります。さらに本体の文字サイズ(大/中/小さめ)に対応するために、3種類のサイズの画像を使用します。

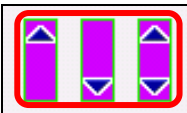


ダイアログ用上下アイコンの表示イメージは、次のとおりです。

■デフォルトテンプレート



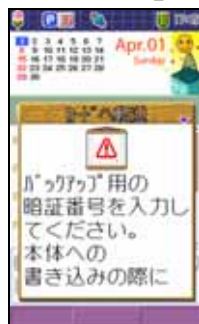
■変更後テンプレート



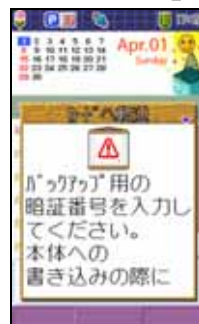
文字サイズ	アイコン		
イメージ	文字サイズ(大)		左列より、下端用、上端用、中間用アイコン
	文字サイズ(中)		
	文字サイズ(小さめ)		
大		縦 35 × 横 13 ドット	
中		縦 29 × 横 13 ドット	
小さめ		縦 26 × 横 10 ドット	

文字サイズ別の画像の大きさは、次のイメージになります。

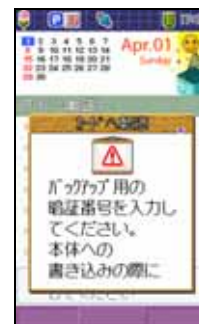
文字サイズ「大」



文字サイズ「中」



文字サイズ「小さめ」

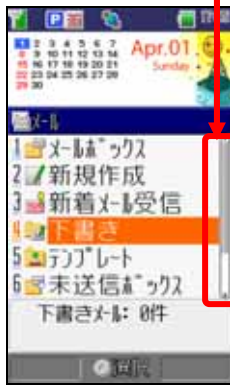


15 スクロールバー

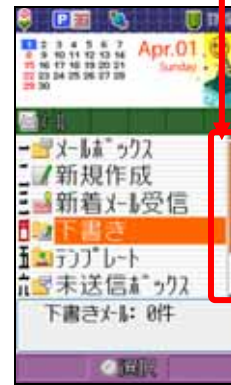
ポップアップやメニューリスト画面で、表示項目が一画面で表示されないときに使用するアイコンです。スクロールバーの外側と内側それぞれの「上端」「中間」「下端」と「矢印」パーツで構成されています。本体の文字サイズ(大/中/小さめ)に対応するために、3種類のサイズの画像を使用します。

ダイアログ用上下アイコンの表示イメージは、次のとおりです。

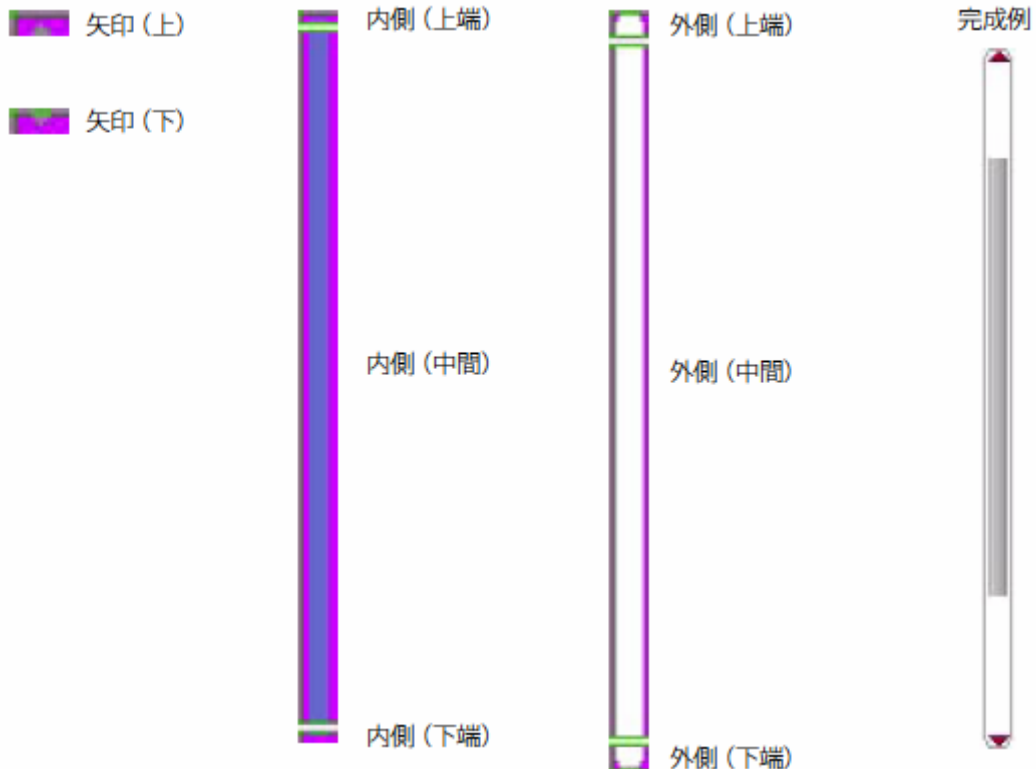
■デフォルトテンプレート




■変更後テンプレート



スクロールバーの構成は、次のようになっています。



文字サイズ イメージ	アイコン												
 <p>文字サイズ (大)</p> <p>文字サイズ(中)</p> <p>文字サイズ (小さめ)</p>	<p>パーツ配置</p> <table border="1"> <tr> <td>矢印 (上)</td> <td>外側 (上端)</td> </tr> <tr> <td>矢印 (下)</td> <td rowspan="2">外側 (中間)</td> </tr> <tr> <td>内側 (上端)</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">内側 (中間)</td> <td>外側 (下端)</td> </tr> <tr> <td>内側 (下端)</td> </tr> </table>					矢印 (上)	外側 (上端)	矢印 (下)	外側 (中間)	内側 (上端)	内側 (中間)	外側 (下端)	内側 (下端)
	矢印 (上)	外側 (上端)											
矢印 (下)	外側 (中間)												
内側 (上端)													
内側 (中間)	外側 (下端)												
	内側 (下端)												
	矢印(上下共通)	内側(上・下端)	内側(中間)	外側(上・下端)	外側(中間)								
大	縦5×横13ドット	縦3×横13ドット	縦320×横13ドット	縦8×横13ドット	縦320×横13ドット								
中	縦5×横13ドット	縦3×横13ドット	縦320×横13ドット	縦8×横13ドット	縦320×横13ドット								
小さめ	縦5×横10ドット	縦3×横10ドット	縦320×横10ドット	縦8×横10ドット	縦320×横10ドット								

文字サイズ別の画像の大きさは、次のイメージになります。

文字サイズ「大」



文字サイズ「中」



文字サイズ「小さめ」



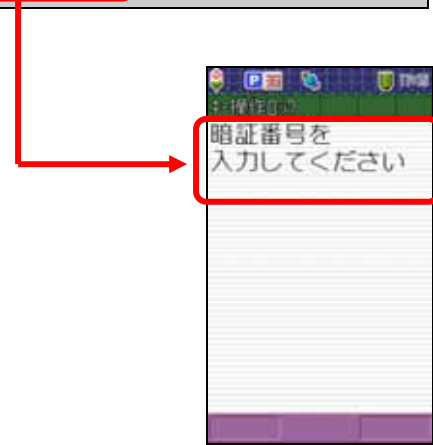
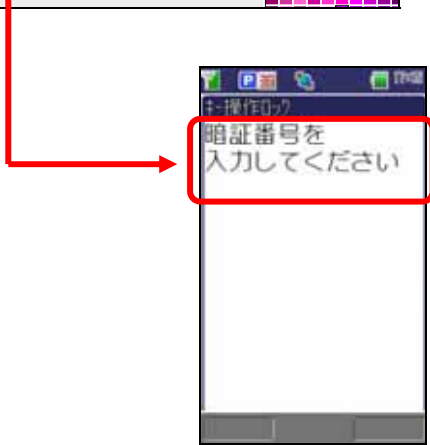
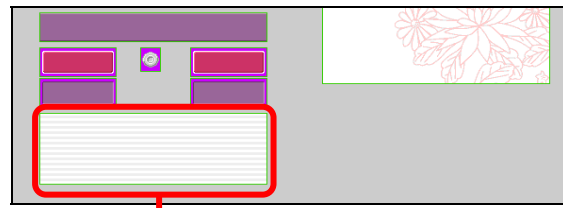
16 メニューリスト用背景(ワイド表示部分)

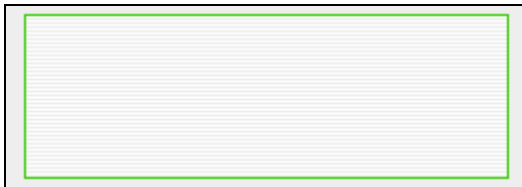
メニューリスト(ワイド)表示時に使用されるウィンドウの部品です。

■デフォルトテンプレート



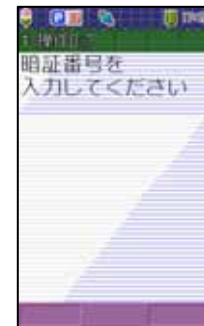
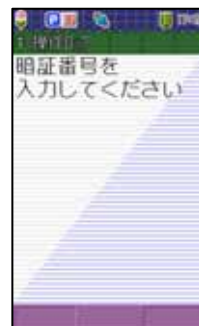
■変更後テンプレート



文字サイズ	アイコン
イメージ	
	縦 80 × 横 240 ドット

ポイント!!

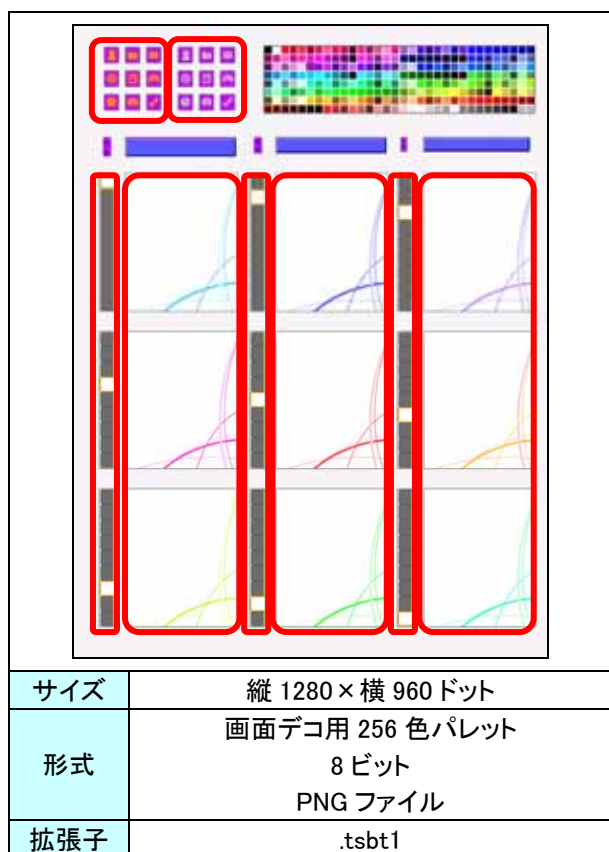
「ワイドメニュー用背景」は「メニューリスト背景」の上部に表示されます。背景にイラストを描く場合は、配置場所を配慮して画像を作りましょう。



失敗例

タブメニューテンプレートについて

タブメニューテンプレートは、次のような構成になっています。



① **タブメニューアイコン(選択状態)**

タブメニュー表示時にタブに表示される選択状態のアイコンです。

② **タブメニューアイコン(非選択状態)**

タブメニュー表示時にタブに表示される非選択状態のアイコンです。

③ **タブメニュー用上下アイコン**

タブメニュー表示時に 1 画面で表示できない項目がある場合に、タイトル横に表示されるアイコンです。

④ **タブメニュー用タイトルアイコン**

タブメニュー表示時に、選択されたタブの項目名を表示する位置に配置するアイコンです。本体の文字サイズにより 3 種類のアイコンがあります。

⑤ **タブ**

タブメニュー表示時の [タブ部] です。

⑥ **各タブの背景**

[選択されたタブの項目が表示される位置の背景] です。

ポイント!!

「タブテンプレート」は携帯電話のタブメニュー画面を構成するパーツです。このパーツの上には、文字やアイコンがのりまです。文字は携帯電話側で色を決めて表示しますので、パーツとなるタブの色を、この文字と同じ色にしないようにしてください。

同じ色にすると、文字と背景色が同じになって、文字が読めなくなります。



失敗例

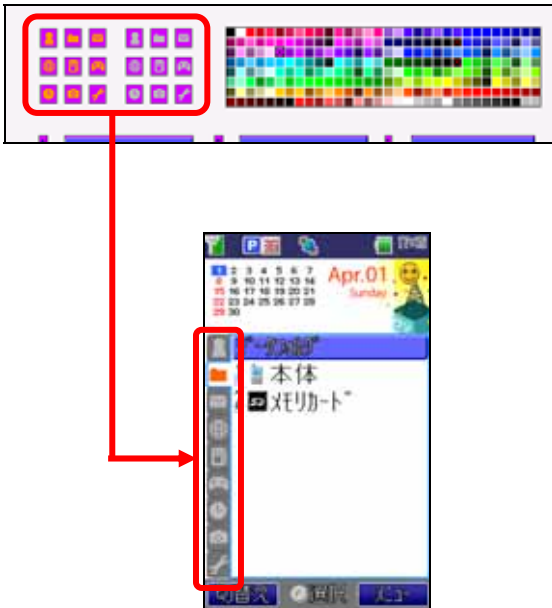
1 タブメニューアイコン

タブメニュー表示時にタブに表示されるアイコンです。
 選択時には「選択状態」、非選択時には「非選択状態」アイコンがそれぞれ使用されます。
 「選択状態」「非選択状態」ともに、次の表の順にアイコンを作成します。



コミュニケーション	データフォルダ	メール
Yahoo! ケータイ	アドレス帳	エンタテインメント
ツール	カメラ	設定

■デフォルトテンプレート



■変更後テンプレート



文字サイズ	アイコン	
	選択状態	非選択状態
イメージ		
すべて	縦 29 × 横 26 ドット	

ポイント!!

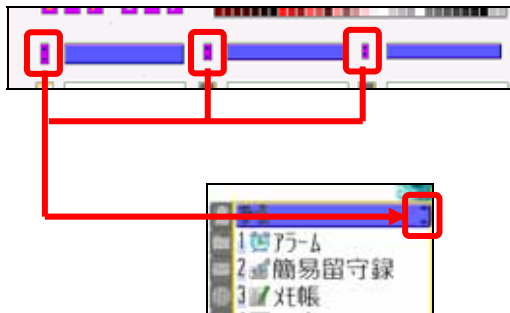
タブメニューアイコンの並び順は間違えないようにしてください。必ず同じ配列にします。

2 タブ用上下アイコン

タブメニュー表示時に 1 画面で表示しきれない項目がある場合にタイトル横に表示されるアイコンです。「タブメニュー用タイトルアイコン」の上におかれます。


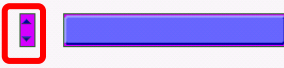
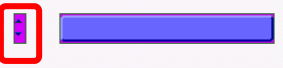
本体の文字サイズ(大/中/小さめ)に対応するために、3 種類のサイズの画像を使用します。

■デフォルトテンプレート



■変更後テンプレート



文字サイズ	アイコン		
イメージ			
	文字サイズ(大)	文字サイズ(中)	文字サイズ(小さめ)
大	縦 35 × 横 13 ドット		
中	縦 29 × 横 13 ドット		
小	縦 26 × 横 10 ドット		

文字サイズ別の画像の大きさは、次のイメージになります。

文字サイズ「大」



文字サイズ「中」



文字サイズ「小さめ」



ポイント!!

タブメニュー用タイトルアイコンの上に表示されます。タブメニュー用タイトルアイコンとの配色に注意しましょう。

3 タブメニュー用タイトルアイコン

タブメニュー表示時に選択されたタブの項目名を表示する位置に配置するアイコンです。本体の文字サイズ(大/中/小さめ)に対応するために、3種類のサイズの画像を使用します。

■デフォルトテンプレート



■変更後テンプレート



文字サイズ	アイコン		
イメージ			
	文字サイズ(大)	文字サイズ(中)	文字サイズ(小さめ)
大	縦 35×横 208ドット		
中	縦 29×横 208ドット		
小	縦 26×横 200ドット		

文字サイズ別の画像の大きさは、次のイメージになります。

文字サイズ「大」



文字サイズ「中」



文字サイズ「小さめ」

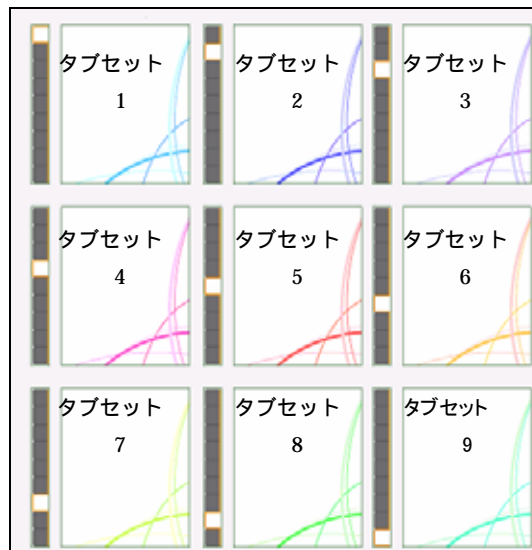


ポイント!!

このパーツの上に、白文字や「タブ用上下アイコン」がのります。文字やアイコンが表示されるような配色にしましょう。

4 タブとタブ背景

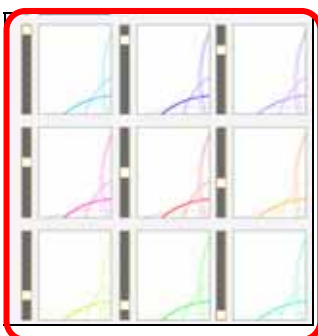
タブメニュー表示時の[タブ部]と[選択されたタブの項目が表示される位置の背景]です。
次のテンプレートを修正することで、タブを切り替えるごとにタブ部と背景がセットで使用されます。



画面切り替えの例
タブを2から3に切り替えると、使用される画像も2から3に変更されます。



■デフォルトテンプレート




■変更後テンプレート



ポイント!!

○タブ部の作成のコツとして、次の2点を守ってください。

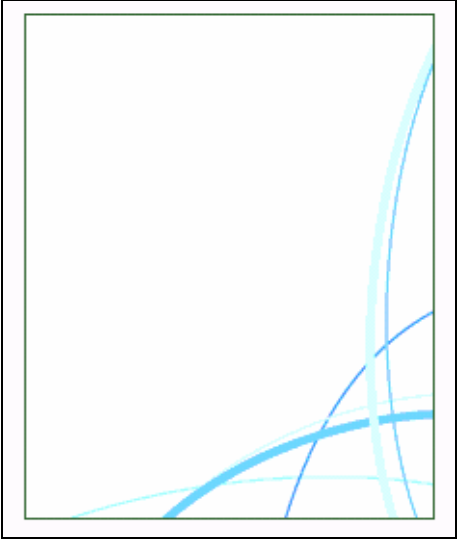
- ① タブを9分割すること
- ② 選択しているタブがわかりやすいように、色を変えるなどのフォーカスエフェクトをつけること

文字サイズ	アイコン
イメージ	 <p>タブ部 選択した場合、このように色を変えるなどすることで、選択していることが明確にわかるようにします。</p> <p>また、タブを均等に9分割することでも、本体設定時の操作をより快適に行うことができます。</p>
すべて	縦 261 × 横 29 ドット

ポイント!!

○タブ部の作成のコツとして、次の点を守ってください。

- ・ 背景部の上部には文字が表示されるため、シンプルなデザインのほうが本体設定時に内容が見やすくなります。逆に写真などの画像を設定すると、文字が見えにくくなる場合があります。

文字サイズ	アイコン
イメージ	
すべて	縦 261 × 横 211 ドット